

府中の ごみ



▲府中市のリサイクルマスコット
リサちゃん

府中で暮らすみんなのごみ情報紙

13号

平成27年(2015年) 1月

発行：府中市
編集：生活環境部ごみ減量推進課
発行日：平成27年(2015年)1月23日

環境にやさしいまち



JQA-EM2175
府中市役所で実施する事務事業

〒183-8703 府中市宮西町2-24
電話：042-335-4437 (直通)
FAX：042-336-5181
Eメール：risaikuru01@city.fuchu.tokyo.jp



ともに未来へ
笑顔あふれる
わがまち府中

平成26年度 市制施行60周年



◎ほっとするね 緑の府中

府中市

平成26年度から4年間で、 市民一人1日当たり 50gのごみ・資源物の削減を!

毎日の積み重ねが
大切だよ!



～初年度(平成26年度)は、12g削減しましょう～

府中市では、「平成26年度から4年間で、市民一人1日当たり50gのごみ・資源物の削減」を目標に掲げています。1年目に当たる平成26年度は、市民一人1日当たり12gを減量し、4年間で、50gのごみ・資源物の削減を達成しましょう!

～毎日の習慣でこれだけ減らせます～

毎日できること…

- お買い物のときにはマイバッグを持つ

約-10g



- マイボトルを持参する

約-30g



- 食材を使い切る



- 食卓にこぼした汚れは、ティッシュを使わず台ふきんを使う

約-2g



- 水切りをする

約-10%

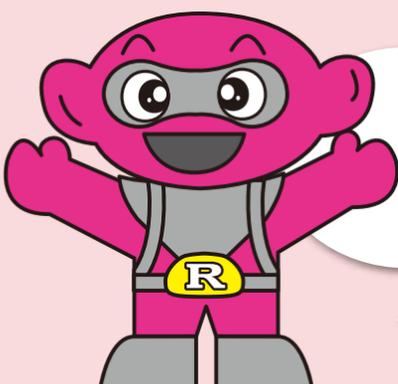


- 食べ残しをしない



リサイクル星からやって来た 「リサちゃん」は実は、三つ子だった!?

よろしくね!



リデュース(排出抑制)を推進するリデュちゃんと、リユース(再使用)を推進するリユちゃんだよ! みんな仲良くしてね!!



リデュちゃん



リユちゃん

平成25年度の 府中市ごみ・資源物の処理経費

平成25年度に府中市で各家庭から排出されたごみ・資源物(50,787ト)の収集、中間処理、焼却、最終処分(エコセメント化など)にかかった**直接的な経費**はおよそ**33億7,788万円**です。

これは、市民一人あたりの経費に換算すると、1年間で**1万3,323円**になります。

各品目別の処理経費は下記のとおりです。(品目ごとの経費はそれぞれの工程における処理経費総額を収集時の重量で按分して算出しています。)

問合せ/ごみ減量推進課管理係 ☎ 042 (335) 4400

品目	収集量	収集経費	中間処理経費	焼却経費	最終処分経費	合計	1トあたりの経費	市民一人あたり/年
燃やすごみ	29,247ト	7億 460万円	-	9億6,017万円	2億4,166万円	19億 643万円	65円	7,520円
燃やさないごみ	3,400ト	8,191万円	1億1,304万円	1億3,483万円	2,809万円	3億 5,787万円	105円	1,412円
容器包装プラスチック	4,331ト	1億 434万円	1億4,400万円	1億4,218万円	3,579万円	4億2,631万円	98円	1,681円
粗大ごみ	2,024ト	1億 695万円	7,309万円	6,645万円	1,855万円	2億6,504万円	131円	1,045円
有害ごみ	87ト	210万円	289万円	-	875万円	1,374万円	158円	54円
危険ごみ	78ト	188万円	259万円	-	180万円	627万円	80円	25円
びん	2,031ト	4,893万円	6,753万円	-	-	1億1,646万円	57円	459円
かん	660ト	1,590万円	2,195万円	-	-	3,785万円	57円	149円
ペットボトル(行政回収分)	677ト	2,040万円	1,597万円	-	-	3,637万円	54円	143円
ペットボトル(店頭回収分)	170ト	-	1,036万円	-	-	1,036万円	61円	41円
古布	1,031ト	2,484万円	-	-	-	2,484万円	24円	98円
新聞	931ト	2,243万円	-	-	-	2,243万円	24円	89円
雑誌・雑がみ	4,462ト	1億 750万円	-	-	-	1億 750万円	24円	424円
段ボール	1,517ト	3,655万円	-	-	-	3,655万円	24円	144円
紙パック	60ト	145万円	-	-	-	145万円	24円	6円
廃食用油	6ト	29万円	-	-	-	29万円	51円	1円
はがき	2ト	1万円	-	-	-	1万円	6円	0円
選定枝	73ト	386万円	243万円	-	182万円	811万円	111円	32円
合計	50,787ト	12億8,394万円	4億5,385万円	13億 363万円	3億3,646万円	33億7,788万円	67円	13,323円

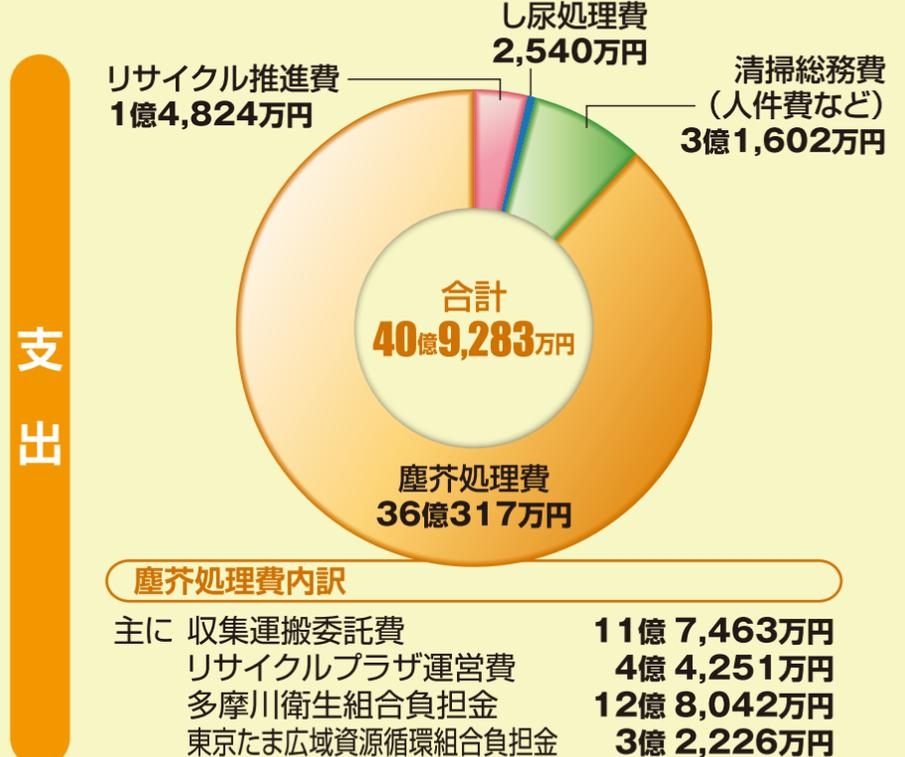
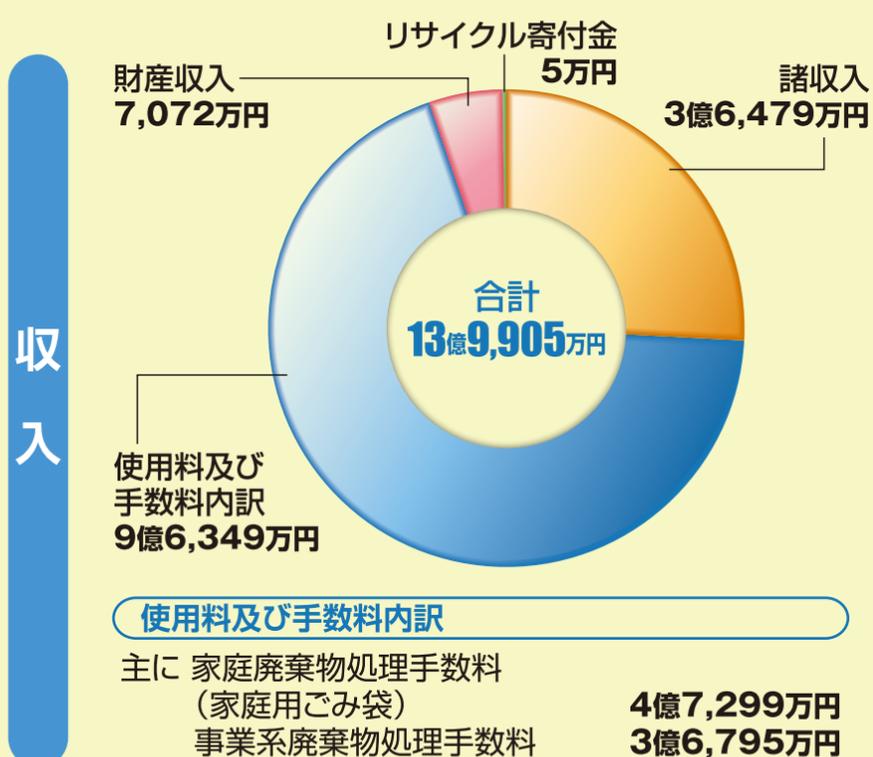
- ※1 収集経費には、粗大ごみ収集にかかる人件費なども含まれます。
 - ※2 中間処理経費は、リサイクルプラザの運営費などです。
 - ※3 焼却経費は、主に燃やすごみの焼却を行っている多摩川衛生組合等への負担金などです。
 - ※4 最終処分経費は、主にエコセメント化を行っている日の出町の東京たま広域資源循環組合への負担金などです。
 - ※5 新聞、雑誌・雑がみ、段ボール、紙パック、古布、廃食用油は収集後、リサイクル業者へ資源物として売却しているため、処理費用はかかっていません。
- ※人口は平成25年10月1日現在(253,530人)で算出

平成25年度のごみ資源の処理に関する収入・支出

平成25年度家庭廃棄物処理手数料収入は約4億7千3百万円で、その用途はごみの収集・処理経費に充当しています。充当された事業及び充当金額は次のとおりです。

- ① 廃棄物収集運搬事業：約**3億400万円**
- ② 有料ごみ収集管理事業(有料指定袋や粗大ごみシールの作製、販売協力店への委託料など)：約**1億2,000万円**
- ③ ごみ処理施設等運営事業(多摩川衛生組合への負担金)：約**300万円**
- ④ リサイクルプラザ管理運営事業：約**4,600万円**

また、家庭廃棄物処理手数料収入の5%相当額(2,200万円)を一般財源の中から環境基金に積み立てて、地球温暖化など環境問題への取組みを行うための事業の財源として活用しています。



容器包装プラスチックの現状について

皆さんが排出した容器包装プラスチックは、府中市リサイクルプラザにおいて異物を取り除き、再生事業者へ引き渡しています。

引き渡した容器包装プラスチックは、毎年、品質検査を受けることとなっており、基準を満たさないと、最終的に引き渡しができなくなるおそれがあります。

平成26年度の検査では、すべての項目がAランクとなりましたが、リサイクルプラザに集められた容器包装プラスチックの味を見ますと、汚れが付着していたり、異物が混ざっているものもあり、異物除去の作業が煩雑な状態が続いています。

引き続き安定した処理を継続するためには、来年度以降の検査でも、確実に基準を満たす必要があります。下記の項目を再度確認し、正しい排出にご協力をお願いします。

- ① プラマークを確認する。
- ② 汚れを洗い流す。
- ③ 小袋に入れない。



平成27年4月1日から、粗大ごみの問合せ先が変わります

平成27年4月1日から、これまで市の職員が行っていた粗大ごみの収集業務を民間業者に委託することになりました。

このことに伴う粗大ごみの申込み方法は変更ございません。これまでどおり市役所、各文化センター、市政情報センター、府中市リサイクルプラザ、及び市が指定する粗大ごみ申込み取扱所でお申込みください。（電話での申込みはできません。）

平成27年4月1日以降の問合せ先は、平成27年2月23日から3月16日にかけて全戸配布する、平成27年度版ごみ・資源物の出し方カレンダーに掲載されます。

最終処分場の延命のためにも、ごみ減量をお願いします!

多摩地域25市1町から出されるごみは、それぞれの自治体が運営する清掃工場で焼却・破砕処理が行われます。そして、日の出町にある**ニツ塚処分場**で最終処分をしています。燃やすごみの焼却灰はエコセメントにリサイクルされ、燃やさないごみは埋め立てられます。府中市の焼却灰もここでリサイクルされます（府中市の燃やさないごみは、埋め立て処分をしていません。）

最終処分場の延命化のためにも、さらなるごみ減量とリサイクルにご協力をお願いします。

多摩400万人のごみの最終処分を支えてくれる日の出町の皆さんに感謝申し上げます。



～三多摩ひとつなり交流事業～

この事業は、廃棄物を排出する側と搬入される側との相互の理解をより一層深め、円滑な一般廃棄物広域処分事業の推進に寄与することを目的に、文化・スポーツなどの交流事業を行っています。



▲府中市でのごみ減量の取組みの報告・環境落語(林家時蔵師匠)

平成26年度は、日の出町民の方々に府中市にお越しいただき、府中市美術館等へ見学後、「第18回ごみ減量・リサイクル推進大会」へ参加していただきました。

府中の森市民聖苑のお葬式は

株式会社 **三和式典**

●事前相談 ●式場完備 ●ご安置所完備

☎042-335-8585 新町1-65-12



みんなで、ごみ減量
頑張ろうね!!

粗大ごみ・事業系ごみ等…
不用品回収なら当社へ



(有)松下タウンクリーナ
Tel 042-360-3216
fax 042-360-1440

資源物の持ち去り行為を条例で規制

問合せ／ごみ減量推進課リサイクル係
☎ 042 (335) 4437

市民の皆さんが、市の回収に出した古紙などの資源物を市の指定業者以外の者が無断で持ち去る行為が多発しています。このような行為を防止するため、「府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例」を一部改正し、古紙などの持ち去り行為を禁止します。

条例改正の主な内容

- 1 対象となる資源物は、紙類（雑誌・雑がみ・新聞・段ボール）、布類（古布・古着）、びん、かん、ペットボトル及び紙パックです。
- 2 行政回収のために所定の場所に排出された資源物を、市または市の指定業者以外の者が持ち去る行為を禁止します。
- 3 資源物の持ち去り行為を行う者に対して、市長は禁止命令を行うことができます。
- 4 禁止命令に従わない場合、違反者の氏名などの公表や罰則規定により20万円以下の罰金を科すことができます。

条例施行日…平成27年4月1日

市民の皆さんへのお願い

市民の皆さんには、資源物の持ち去り行為を防止するため、次のことについてご協力をお願いします。

○資源物の排出時間について

持ち去り行為者は、夜間や早朝から持ち去り行為をしていることが多いため、前日や早朝からの資源物の排出は控えていただき、回収日当日の午前8時までには排出するよう、ご協力をお願いします。

○持ち去り行為の情報提供

持ち去り行為を発見した場合は、日時、場所、資源物の種類、車両番号（ナンバー）、車の色、資源物の持ち去った者の特徴などを、ごみ減量推進課までお知らせください。

○持ち去り行為者に対して

資源物の持ち去り行為者に対して、直接注意したり、接したりすることは、トラブルの原因となりますので、おやめください。

○持ち去り禁止用チラシの利用

資源物（特に古紙類）を出される時に、市の回収に出したことを意思表示するためのチラシを上に乗せて束ねてお出してください。

持ち去り禁止用のチラシは、ごみ減量推進課の窓口で配布しているほか、市のホームページからダウンロードすることもできます。

○集団回収の利用

地域ぐるみの取り組みである集団回収は、人の目があることから持ち去り行為に対して抑止効果がありますので、積極的に集団回収を利用してください。



市指定の家庭ごみ有料袋の減免制度について

市では、次の①～⑦の対象となる世帯に、市指定の家庭ごみ有料袋を交付しています。

対象

- 1 生活保護受給世帯
- 2 児童扶養手当受給世帯（児童手当のみ受給されている方は対象外です）
- 3 特別児童扶養手当受給世帯
- 4 身体障害者手帳1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- 5 精神障害者保健手帳1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- 6 東京都愛の手帳1～2度をお持ちの方がいる非課税世帯
- 7 中国残留邦人等に対する支援給付を受けている世帯

申込み

受給証明書または受給手帳、印鑑（代理申請の場合は、代理人の本人確認ができる書類と印鑑）を持って、市役所6階ごみ減量推進課へお越しください。

※対象④～⑥の方で、平成26年1月2日以降に府中市に転入した方は、世帯全員の平成26年度市民税非課税証明書（平成26年1月1日現在の居住地の区市町村で交付）が必要です。

※2月18日（水）～3月2日（月）は午前9時～午後5時（期間中の土日：午前9時～午後4時）場所は、市役所北庁舎3階第5会議室
3月3日（火）以降は市役所6階ごみ減量推進課にて交付します。

※申請時点で算定した枚数の、市指定の有料袋を交付します。また、世帯員数により、袋のサイズが異なります。

※有料袋を入れるマイバッグ等をお持ちください。

ごみ・資源物の出し方カレンダーを全戸配布します。



2月23日（月）から3月16日（月）にかけて、平成27年度版ごみ・資源物の出し方カレンダーを全戸配布します。期間中に配布されなかった場合は、ごみ減量推進課へご連絡ください。

問合せ／ごみ減量推進課管理係
☎ 042 (335) 4400

環境と未来のためにごみ減量

不用品回収のご相談は…
見積り無料
(有)松村組 042-362-6700

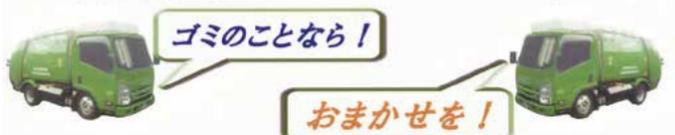
リサちゃんショップけやきで市指定の有料袋のバラ売りをしているよ！



リサちゃんショップけやき
寿町1-1府中グリーンプラザ分館2階

粗大ごみ・事業系ごみ・引越しごみ・片付け処理

◆見積り無料 042-364-3756◆



有限会社 緑信企画